



# マイロード

## 第519回 2024年5月19日

主催/新日本スポーツ連盟横浜市連盟・よこはま月例マラソン運営委員会



【2024年4月21日第518回小学生以下の部】

### ◇安全第一・健康マラソンを◇

コースは貸切ではありません。左側通行を守って、コースの右側は必ず空けて下さい。お互いに譲り合って走りましょう。自転車や通行人と接触した場合は、必ず相手に声を掛け、安全確認のうえ、監察員か本部役員に連絡をお願いします。また、イヤホン聞きながら走ると周囲の音が聞こえず、大変危険です。イヤホンの使用を禁止しています。今年4月から、ガードマンの配置を中止強めます。自転車との接触事故には充分注意をお願いします。安全を第一に、マナーが一番、健康マラソンを心がけましょう。

### <トイレ情報>

#### ①受付テント周辺

- ・階段を降りて右側、送電線の鉄塔の先にあります。
- ・アリーナの角の公衆トイレ・近隣のコンビニの利用。
- ・三井のリパーク駐車場のトイレも利用できます。

#### ②コース上

- ・港北高校の手前、太尾公園の中。
- ・大綱橋を過ぎて、80m先の右側土手を越えた所。
- ・新幹線の手前右側土手を越えた所。

## 第2回多摩川リレーマラソンを開催

第2回多摩川リレーマラソンが4月29日(祭日)に川崎市古市場競技場と多摩川ランニングコースで開催されました。当日は良い天気で開催日の中、ランナーが走りました。多摩川リレーマラソンは1チーム3人以上6人以内で、16周(21.0975km)をリレーして走ります。種目は一般の部、女子の部、混合の部で行われました。

9時30分から開会式を行い、吉成神奈川県連盟理事長の挨拶、競技の説明、注意事項を報告しました。

10時にランナーが号砲の合図で一斉にスタートして競技開始し、1周を終えたランナーが次々とリレーをして次の走者につないでいきました。28チームがエントリー(145名)しました。一般の部は前回一位の青竹荘Aが今年も優勝して2連覇、混合の部は蒼穹の横中&流山V Iが1時間30分34秒で優勝、女子の部は富津合同練習会女子が1時間23分11秒でゴールし、大会記録を更新しました。

役員は19人で少ない運営体制で行いましたが、事故や怪我等なく、参加した全チームが無事にゴールすることが



できました。ご協力頂いた皆さまありがとうございました。(山下)

### ◆棄権届は郵便振替で◆

振込締切は月例開催日の前々日(金曜日)18時までとします。振込先/よこはま月例マラソン運営委員会  
口座記号・番号 00240-6-107766(右詰) 必須項目: ①何月分の棄権届か、②電話番号、③ナンバー、④お名前と年齢  
【ゆうちょダイレクトも可】 問合せ: TEL080-4422-9069

### 毎月第3日曜日・午前8時30分スタート

種目	1km 3km 5km 10km
受付時間	現地にて午前7時50分から10時まで受付。<棄権の受付も10時までです>
スタート	1km-小学生以下/8:25 一般1km/8:45 3km/9:00 5km/9:30 10km/10:20 (スタート時間、種目は状況により変更することがあります)
参加費	初参加は1,500円 (2回目から大人1,000円・高校生以下は500円)
記録表彰	希望者に記録証(速報を掲示)、ホームページにて全記録を公表します。 WEBで速報が携帯から見られます。
連続賞	10、20、30、50、75、100回(通算は20回のみ)

<ボランティア募集>①ランナーの立場に立ってサポートできる方。②毎月第3日曜日に参加できる方。この二点が条件です。参加された場合、交通費として、3,000円をお支払します。受付までお申し出ください。

## 次回は第520回 2024年6月16日



新日本スポーツ連盟 横浜市連盟

〒221-0045横浜市神奈川区神奈川2-14-16 トーリックビル3F  
TEL045-534-5553 FAX045-534-5554

＊ ＊ 今月の表彰 ＊ ＊

- \*連続100回参加賞 月例年間パス
- No. 14263 森 佳輝(12)
- No. 14471 大木 彰(62)
- No. 15513 亀倉 渚(13)
- 連続75回参加賞 別製ランニング
- No. 6283 伊田 要(57)
- No. 19064 伊田 元気(12)
- No. 19074 森田里奈子(52)
- No. 19177 古郡 圭一(60)
- \*連続50回参加賞 選択制
- No. 21687 長井真比古(66)
- No. 21688 岩崎 治子(59)
- No. 22005 福井 誠(62)
- No. 22050 貝川 翼(15)
- No. 22068 青柳 正幸(62)

- \*連続30回参加賞 選択制
- No. 3283 窪倉 正人(26)
- No. 12873 廣川 敏孝(53)
- No. 21894 上杉 知広(40)
- No. 22167 小林 直樹(58)
- No. 22935 佐藤 高利(62)
- No. 23383 上杉 昌大(8)
- No. 23384 上杉 佳大(11)
- No. 23410 宮北 智昭(61)
- No. 23415 田村 陽斗(4)
- No. 23492 横山 裕司(56)
- \*連続20回参加賞 選択制
- No. 899 神崎 義一(72)
- No. 2245 長澤 徹雄(73)
- No. 8985 今泉 忠(53)
- No. 23910 村田 誠治(56)

- No. 23944 柴井 直樹(54)
- No. 24033 林 潤一(48)
- \*連続10回参加賞 ランニング
- No. 23387 十河 昭義(54)
- No. 24752 奥山 晴及(84)
- No. 24755 北岡 佳人(53)
- No. 24770 稲田 健翔(5)
- No. 24781 倉岡 薫(54)
- No. 24783 福島 俊克(64)
- No. 24784 磯貝 健裕(40)
- \*通算20回参加賞 ランニング
- No. 13419 柳川 道孝(45)
- No. 20725 横溝 正治(75)
- No. 23241 及川 誠(49)

(敬称略)

◎連続と通算は重複しません。

フォト・インタビュー

No.25216 平山 誠さん(5歳)



普段走るのが大好き！今日が初参加です！走りたいたいというので調べたらここが出てきて、思いきってきましたと、おかあさん。ここでお友達ができたらいいなと思うんです、とも。意欲満々なんですとおっしゃる通り、誠さんはスタートの前の方に並んで、可愛い足をストレッチしたり手を回したり準備しています。さあ、スタート！ そばにお母さんがいなくても大丈夫、という勢いで飛び出していきました。

◇世界同時マラソン VIVICITTA' 【VIVICITTA'に参加された方々へのインタビュー】



4月21日(日)よこはま月例マラソン会場にて、世界同時マラソン「VIVICITTA'」を開催しました。VIVICITTA'は毎年4月の第二日



曜日に開催してきましたが、運営体制や参加者の規模などの問題から、今年が月例マラソンと同日開催となりました。このマラソンには小学生から70歳代までの57名が参加しました。1～10kmの種目に延べ93人が完走しました。参加者はUISP(イタリアのスポーツ連盟)から送られてきたオリジナルTシャツを着て、スタート地点で記念撮影の後、スタートしました。記録はよこはま月例マラソンHPに掲載されています。

No. 10136 磯部津輝子さん(写真左から二人目)



今回の月例マラソン同時開催で多くのランナーと走ることが出来て盛り上がり、楽しかったです。月例マラソンのランナーにVIVICITTA'の素敵なTシャツを通じてアピールが出来ました！次回も月例マラソンとの同時開催に期待しています。

No. 23206 井上 誠さん



今回で2回目の参加です。前は参加者が少なく寂しい感じでしたが、今回は「よこはま月例マラソン」と同時開催で多くのランナーと走れて楽しめました。参加者の多い「よこはま月例マラソン」のランナーが、VIVICITTA'にも参加してもらえると良いですね！

No. 6230出口 恵さん

VIVICITTA'では10kmに参加していましたが、今回の月例マラソン同時開催は早いランナーが多く自然と競争心かられました。個人的には自分のペースで走られる今までのVIVICITTA'の大会が走りやすいです。更衣室でVIVICITTA'のTシャツを見て関心を持った月例ランナーの方から、来年は親子で参加したいと言って下さったので嬉しかったです。



No. 6231 出口健二さん



VIVICITTA'の魅力は「世界同時マラソン」という世界最大規模の大会に参加できることです。今回の月例マラソンとの同時開催は、早いランナーがいるので競争心が沸き起こりましたが、個人的には今までの単独開催のスタイルの方が良いと思いました。

No. 1355 芦野 一夫さん

いつも月例で10kmに参加の際に後ろのほうからスタートしていますが、今回は前方からスタートできて楽しかったです。VIVICITTA'のTシャツのデザインも良かったです。



No. 853 大野 光治さん



世界各地で起きている戦争が続いている今だからこそ、VIVICITTA'のような大会が増えると良いと思います

【編集後記】今月のマイロードの編集はVIVICITTA'を中心にした内容になりました。好天に恵まれ、笑顔にあふれた取り組みになりました。いつものインタビュー(よしえ・尚)に代わり、橘さんに感謝。(康)